

NPO 法人全日本シニアアンサンブル連盟 広報誌

ひびきあい

第 29 回通常総会開催報告

2026 年 1 月 25 日（日）全日警ホールに於いて第 29 回通常総会が開催された。以下審議された議案について要点のみを列挙する。

第 1 号議案 2025 年度事業報告及び活動報告

（ア）第 4 回楽器別交歓会を 5 月 26 日東京都かつしかシンフォニーヒルズ・アイリスホールで開催。
（イ）第 4 回楽器別交歓会において津田理事の友人である劉恵文氏と交流を図り、台湾との海外交流のきっかけを得る。（ウ）新規に一楽団を設立。10 月三島シニアアンサンブル（静岡県）。（エ）理事会を 3 回開催し、主に全国大会のあり方を討議した。

第 2 号／第 3 号議案 2025 年度会計収支決算報告と会計監査報告

小堤浪加氏と柴田守氏より決算報告・監査報告。
収入…繰越金 83 万 1 千 3 百 8 7 円、会費 1 万 5 千円、賛助会費 45 万 5 千円、第 4 回楽器別交歓会関係費 14 万 8 千円、利息 1 万 3 千 9 円、計 1 万 9 千 5 百 2 6 円。
支出…事業費 70 万 4 千 7 百 9 8 円、管理費 35 万 0 千 8 百 4 円、計 1 万 0 千 5 百 5 千 6 百 4 2 円 差引き 56 万 3 千 8 百 8 4 円が次期繰越金。

第 4 号議案 2026 年度事業計画案及び活動計画案

（ア）第 18 回シニアアンサンブル全国大会（市川大会）6 月 29 日（月）市川市文化会館大ホール（イ）国際交流として 2027 年 5 月頃、台湾へ演奏旅行を

計画。現地の音楽学校での発表会開催期間中に、シニアアンサンブル演奏の提案を受けている。

第 5 号議案 2026 年度会計収支予算案

経常収入として、正会員受け取り会費及び賛助会員受け取り会費合計で 62 万円。
経常支出として、事業費は第 18 回全国大会、国際交流準備金、新規楽団設立支援費合計 23 万円、管理費として 31 万円、合計 54 万円を計上。次年度繰越金は 64 万 3 千 8 百 8 4 円。

第 6 号議案 2026 年度役員改選

津田望理事が副理事長、長谷川夏子理事が事務局長、高橋彰理事が会計に就任。新たに牛久シニアアンサンブルの福永眞敏氏が理事に就任した。



賛助会からの報告

2025 年度実績は個人会員が 85 口 42 万 5 千円。法人会員が 3 口 3 万円、合計 45 万 5 千円。会員各位のご厚情に感謝申し上げます。
以上の第 1 号議案から第 6 号議案まで、質疑応答が活発にあったが、全て承認された。

（事務局長 長谷川夏子）